

図書館においてある本の中から
おすすめのものを選びました。
バラエティに富んだ本を紹介します。

「ナチュラル洗剤で
ちよこつとピカピカ掃除！」

町立
鷹巣図書館

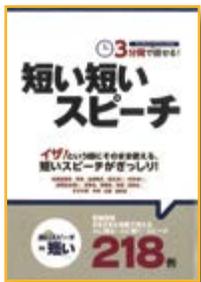
TEL0996-86-1111



これ1冊で、家中をきれいに
できます。
お掃除の参考にどうぞ。

町立
指江図書館

TEL0996-88-6500



「3分間で話せる！
短い短いスピーチ本」

良いスピーチをするために、
必要なポイントとして5つの事
項が挙げられています。参考に
してみてくださいはいかがでしょうか？

Pick Up publication

長島文芸

Nagashima Bungo
ながしまぶんげい

明神俳句会

ウイスキー舐めてうかうか冬に入る 淵脇 護
豊の秋生家の鎌の納屋に錆ぶ 二階堂妙子
横断の手を高々と神の留守 迫口 君代
豊の秋育ちざかりの童子かな 関 佳代美
安産を願ふひと日や神無月 山寄加代子
紫尾山の水をたつぷり豊の秋 大堂 早苗
満月を水面に浮かべ月見酒 二階堂恵子
山川の恵み受けたり秋の色 大堂 光幸
世は移り代は変れど豊の秋 筑前 初市
金色の出水の郷に鶴一羽 坂口 静子
養殖のいかだを望み鯛雲 大堂 正弘

一般作品

「短歌」

島暮らしナタ鎌クワを握りしめ荒れたる土地とイ
ザ格闘す 小林 貢
現役の頃想い出す庭先の蟻の行軍一糸乱れず 小林 繁

来るたびに悪戯進む孫たちは部屋のあちこちアニ
メの基地に 中仮屋辰子
秋陽さす上野の杜に鉦太鼓リズム懐かし御八日踊り 母木 良平
生る事天と地を愛有る成れば天地助けが命の神よ 町田 末則

「俳句」

寄鍋を囲む夕べの一山家 ひとやまげ 桐野 眞実

長島短歌会

廃材にて造りし鳳凰麒麟あり町の造形展を友らと
巡る 中山タマエ
石積みの花壇に群るる石路の花午後の光に揺れて
なびける 濱田美代子
果て知れず黄の花盛る石路の道騒乱の世に灯とも
なれ 浜畑 松枝
春雨にけふる車窓の右左島のみかん園果てなくつ
づく 松元 睦子
ダイケアに友が歌ひくれる「支那の夜」共に唄ひ
てひと日和めり 市尾 操
何処よりか透き通る声くつわ虫独り寝の吾に沁み
て愛しき 岩下 ち江
雲間洩る夕陽の影が海原のはるか一面照らしかが
よふ 岩下 房代
総勢で「いのちの理由」の大合唱福祉祭りに胸迫
り居り 樫平 頼子
わが夫の同年旅行に伴はれ安らげく見つ霧むすぶ滝
米尾 和子
形悪く出荷ならざる隠元豆緑みずみずし夕餉の卓に
坂之下典子